平成25年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月8日

上場会社名　ロングライフホールディング株式会社　　上場取引所　大
コード番号　4355　URL　http://longlife-holding.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 遠藤　正一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長　(氏名) 瀧村　明泰　TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日　平成25年3月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第1四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第1四半期	2,552	1.3	119	15.4	100	14.5	19	△49.5
24年10月期第1四半期	2,520	23.1	103	49.5	87	43.1	39	344.1

(注)包括利益　25年10月期第1四半期　28百万円　(△24.6%)　24年10月期第1四半期　37百万円　(193.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第1四半期	1.85	―
24年10月期第1四半期	3.67	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年10月期第1四半期	10,936	2,579	23.6	239.11
24年10月期	10,181	2,589	25.4	239.99

(参考) 自己資本　25年10月期第1四半期　2,579百万円　24年10月期　2,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	―	0.00	―	3.50	3.50
25年10月期	―				
25年10月期(予想)		0.00	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月 1日～平成25年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	9.3	280	21.4	250	23.1	110	△0.1	10.20
通期	11,600	17.1	670	61.2	600	59.5	280	27.7	25.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期1Q	11,190,400 株	24年10月期	11,190,400 株
② 期末自己株式数	25年10月期1Q	401,657 株	24年10月期	401,657 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期1Q	10,788,743 株	24年10月期1Q	10,788,743 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 8
(4) セグメント情報等 …… 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や昨年12月の政権交代後の経済政策への期待感から、株価の回復・円安基調への転換等明るい兆しが見られたものの、欧州債務問題や新興国の経済成長の鈍化懸念等、依然として厳しい状況の中で推移いたしました。

介護サービス業界においては、昨年から内閣に社会保障制度改革国民会議が設置され、持続可能な社会保障制度の構築に向けて審議されております。医療・介護分野については、医療と介護を地域で一体的に提供できる体制の機能強化等の議論が進行しております。

このような状況のもと、当社グループは、ホーム介護事業においては、入居者数が好調に推移し、在宅介護事業における顧客が増加し着実に売上を積み上げた結果、売上高は25億52百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は１億19百万円（前年同期比15.4%増）、経常利益は１億円（前年同期比14.5%増）となりましたが、税金費用が増加したため、四半期純利益は19百万円（前年同期比49.5%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、平成24年12月に「ロングライフ京都嵐山」がオープンし、当第１四半期連結会計期間末におけるホーム数は20ホームで居室総数は803室となっております。ホーム介護事業の運営体制について再構築を行い、営業活動をより強化し、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は９億82百万円（前年同期比7.7%減）、経常利益は34百万円（前年同期比16.4%減）となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第１四半期連結会計期間末におけるサービス数は128サービスとなっております。事業所の新規開設及び既存事業所の稼働率向上の推進並びに障害福祉サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

平成24年11月１日に当社グループ内で会社分割を行い、福祉用具事業へ一部事業を承継いたしました。その結果、在宅介護事業の売上高は13億３百万円（前年同期比1.7%減）、経常利益は５百万円（前年同期比71.4%減）となりました。

③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、介護のノウハウとスキルを持った福祉用具専門相談員がきめ細かくサポートし、日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

平成24年11月１日に当社グループ内で会社分割を行い、在宅介護事業より一部事業を承継いたしました。その結果、福祉用具事業の売上高は２億26百万円（前年同期比200.9%増）、経常利益は９百万円（前年同期は３百万円の損失）となりました。

④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等35ヶ所に食事を提供しております。

ケータリング業務等による事業強化を推し進めることによりグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上につなげてまいりました。

フード事業の売上高は８百万円（前年同期比84.7%減）、経常損失は４百万円（前年同期は７百万円の利益）となりました。

⑤その他

その他につきましては、国内外企業への投資事業を行っている連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」、調剤薬局事業を行っている連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」の２社により構成されております。

当セグメントの売上高は31百万円（前年同期はありません）、経常損失は３百万円（前年同期は１百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ７億55百万円増加し、109億36百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より60百万円増加し、33億30百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が57百万円、預け金が24百万円、受取手形及び売掛金が22百万円増加し、繰延税金資産が55百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より６億94百万円増加し、76億６百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産が６億76百万円増加し、無形固定資産が15百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より１億11百万円減少し、53億95百万円となりました。その主な内訳は、未払金が１億67百万円、前受金が１億55百万円増加し、短期借入金が３億２百万円、未払法人税等が１億25百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より８億75百万円増加し、29億61百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が８億70百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ９百万円減少し、25億79百万円となり、自己資本比率は23.6％となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期の業績予想につきましては、平成24年12月14日に公表しました内容に変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	736,298	793,615
受取手形及び売掛金	1,262,585	1,285,142
たな卸資産	21,004	26,422
繰延税金資産	90,315	35,139
預け金	987,407	1,012,323
その他	173,354	178,728
貸倒引当金	△905	△895
流動資産合計	3,270,060	3,330,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,367,698	6,246,935
減価償却累計額	△1,949,686	△2,001,429
建物及び構築物（純額）	3,418,011	4,245,506
車両運搬具	6,911	7,112
減価償却累計額	△6,643	△6,735
車両運搬具（純額）	268	376
工具、器具及び備品	343,545	373,963
減価償却累計額	△277,090	△285,016
工具、器具及び備品（純額）	66,454	88,947
土地	2,367,014	2,367,014
リース資産	234,786	248,970
減価償却累計額	△65,542	△77,279
リース資産（純額）	169,243	171,690
建設仮勘定	176,815	1,233
有形固定資産合計	6,197,808	6,874,769
無形固定資産		
のれん	89,944	76,529
その他	30,501	28,534
無形固定資産合計	120,446	105,064
投資その他の資産		
投資有価証券	44,024	55,380
関係会社株式	3,450	3,450
差入保証金	399,699	402,218
長期前払費用	73,936	73,616
破産更生債権等	200	200
その他	72,040	91,793
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	593,251	626,558
固定資産合計	6,911,506	7,606,392
繰延資産		
社債発行費	133	33
繰延資産合計	133	33
資産合計	10,181,699	10,936,902

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年１月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,831	66,621
短期借入金	663,668	361,167
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	560,892	643,308
リース債務	49,176	51,658
未払金	205,857	373,621
未払費用	470,535	458,691
未払法人税等	155,743	30,327
前受金	3,076,852	3,232,009
賞与引当金	172,199	66,646
契約解除引当金	5,522	9,008
その他	64,300	92,409
流動負債合計	5,506,578	5,395,469
固定負債		
長期借入金	1,763,250	2,633,482
リース債務	130,296	130,206
繰延税金負債	45,704	49,883
退職給付引当金	39,495	41,311
ホーム介護アフターコスト引当金	11,880	11,610
資産除去債務	75,746	76,970
その他	19,600	18,295
固定負債合計	2,085,973	2,961,760
負債合計	7,592,551	8,357,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	2,535,408	2,517,632
自己株式	△62,440	△62,440
株主資本合計	2,572,967	2,555,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,764	21,780
為替換算調整勘定	1,415	2,700
その他の包括利益累計額合計	16,179	24,480
純資産合計	2,589,147	2,579,672
負債純資産合計	10,181,699	10,936,902

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年１月31日）
売上高	2,520,507	2,552,842
売上原価	2,017,645	1,944,135
売上総利益	502,862	608,707
販売費及び一般管理費	399,464	489,341
営業利益	103,397	119,365
営業外収益		
受取利息	80	119
受取配当金	761	1,082
受取入居者負担金	2,767	2,141
施設利用料収入	253	273
助成金収入	1,383	1,040
その他	3,352	2,229
営業外収益合計	8,598	6,886
営業外費用		
支払利息	14,774	16,734
持分法による投資損失	7,478	6,767
その他	1,778	2,058
営業外費用合計	24,031	25,560
経常利益	87,965	100,691
特別損失		
固定資産除却損	204	389
賃貸借契約解約損	158	－
和解金	－	1,475
訴訟関連損失	2,328	1,575
特別損失合計	2,691	3,440
税金等調整前四半期純利益	85,273	97,251
法人税、住民税及び事業税	22,121	22,046
法人税等調整額	23,587	55,220
法人税等合計	45,708	77,266
少数株主損益調整前四半期純利益	39,565	19,984
四半期純利益	39,565	19,984

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年１月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	39,565	19,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,040	7,016
為替換算調整勘定	－	1,284
その他の包括利益合計	△2,040	8,301
四半期包括利益	37,524	28,285
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,524	28,285
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年11月１日 至　平成24年１月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	ホーム介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,064,768	1,325,334	75,347	55,057	2,520,507	－	2,520,507
セグメント間の内部売上高又は振替高	209	4,600	5,857	148,866	159,533	－	159,533
計	1,064,978	1,329,934	81,205	203,924	2,680,041	－	2,680,041
セグメント利益または損失（△）	41,611	17,890	△3,989	7,410	62,923	△1,555	61,367

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	62,923
「その他」の区分の利益	△1,555
未実現利益の調整額	△53
のれんの償却額	△6,377
持分法による投資損失	△7,478
全社損益（注１）	40,538
その他（注２）	△32
四半期連結損益計算書の経常利益	87,965

（注）１．全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

２．その他は償却資産に係る時価評価による簿価修正額の償却であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第１四半期連結会計期間において、重要な発生・変動はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年11月１日 至　平成25年１月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	ホーム介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	982,567	1,303,434	226,750	8,431	2,521,183	31,658	2,552,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,000	917	12,997	93,169	110,083	32	110,116
計	985,567	1,304,351	239,748	101,600	2,631,267	31,691	2,662,959
セグメント利益または損失（△）	34,803	5,110	9,408	△ 4,752	44,569	△3,231	41,338

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業及び調剤薬局事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	44,569
「その他」の区分の利益	△3,231
未実現利益の調整額	38
のれんの償却額	△ 6,377
全社損益（注１）	65,725
その他（注２）	△ 32
四半期連結損益計算書の経常利益	100,691

（注）１．全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
２．その他は償却資産に係る時価評価による簿価修正額の償却であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。